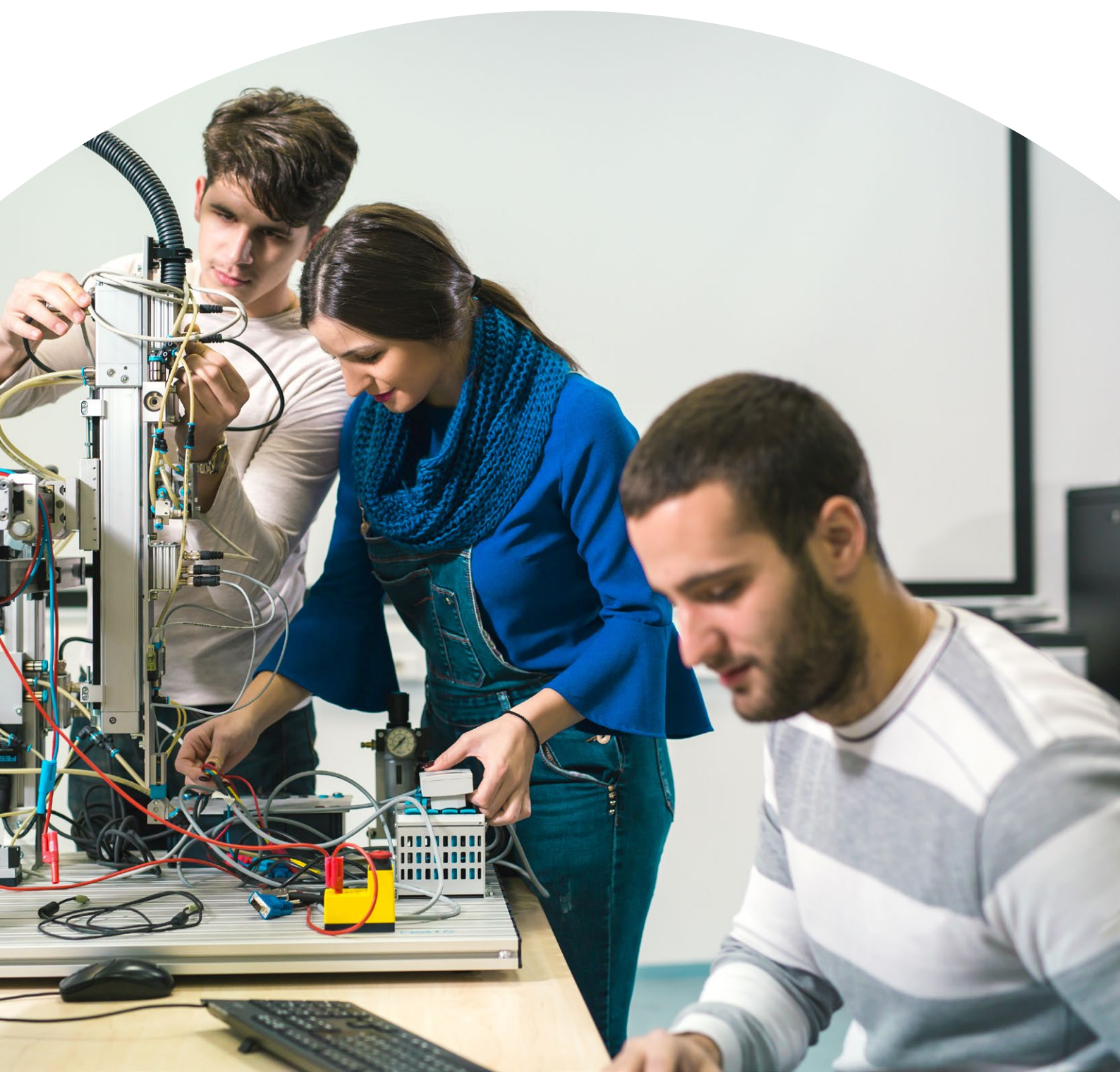


オランダはどのように勝っているのか
**優秀なグローバル人材の
獲得競争**

INVEST IN
Holland





オランダが優秀な人材獲得競争に強い理由

世界が発展し変化を続ける中で、どのようなビジネスにおいても共通して重要になるのは人材です。卓越した人材を安定して確保し続けることは、皆様の成功に必要なことでしょう。オランダは、皆様のビジネスが国際的に発展・拡大するための人材を提供することができます。教育を受け、高度なスキルを持ち、多彩な才能ある労働力を生み出すことに優れているため、オランダは世界中で求められている優秀な人材獲得競争において優位を占めています。さらに、オランダで活用できる労働力は多様であり、ワークライフバランスを重んじる文化もあります。

パンデミックは世を一変させましたが、オランダは多くの強みのおかげで、進出企業にとって堅固な選択肢であり続けています。そして、豊富な人材プールに加え、外部からの優秀な人材を容易に確保できる環境など、グローバル企業がオランダで成功するために必要なすべてのものを提供することができます。

比類なき人材プール

何よりもまずオランダは、企業が発展・成長するために必要とされるスキルを持ち、教育を受けた人材を提供することができます。AmazonからTeslaまで、海外拠点をオランダに持つ様々なグローバル企業は、これらの人材価値に納得しています。グローバル企業の発展拡大が成功している背景のひとつには、このような人材の貢献があることは明らかです。

オランダは、グローバル人材競争力指数([Global Talent Competitiveness Index](#))では第6位であり、グローバル企業が事業拡大を検討する際の進出国の選択肢になっています。人材プールは主にオランダ人ですが、欧州各国の多様な人材を容易に確保できることも魅力のひとつです。EUの利点は大陸全体の移動の自由であり、それ故に多様性に富んでいて、国際的なダイバーシティの環境を育んでいます。

2020年オランダは、強固で信頼性の高い通信ネットワークとデジタルインフラのおかげで、在宅勤務へのシームレスな移行が行われ、オランダの労働者たちのシステムへのアクセスが大変良く機能していることが実証されました。オランダは、[最も速いインターネット速度](#)を誇り、オフィスでも、自宅でも、労働力は準備万端です。

技術とイノベーションのプロファイル

欧州内で、オランダの人材と同等レベルに技術革新プロファイルを有する国は稀です。欧州委員会による2020年[イノベーションスコアカード](#)でオランダは第4位となり、欧州をリードする上位国に加わりました。

イノベーションエコシステムに一貫して共通するものは、新しく開発するテクノロジーへの信頼です。[モビリティ](#)、[アグリフード](#)、[フィンテック](#)から[インフラ](#)まで、オランダは最新のテクノロジーを試す機会が豊富です。全国にあるオランダの技術系人材ハブのおかげで、量子技術、AI、ロボット工学など分野を問わず、多くの大学や研究機関においてイノベーションの大きな可能性を見ることができます。さらに、TechLeapのようなインキュベーターはテクノロジーエコシステムを加速させています。

アムステルダムだけでも[約25万人の技術者](#)を有するオランダは、他の欧州諸国と比べて人口100万人あたりのソフトウェア開発者の割合が高く、先進的な人材の堅固なプールに誇りを抱えています。

新興セクターにおけるグローバル企業は、このオランダの強みを見逃しません。オランダが誇る豊富な知識と経験をもった人材を活用して、オランダ全国で事業を立ち上げています。

オランダの特徴

オランダで育成された人材は、多数の分野で成功を収めるために役立っています。これらの人材は非常に教育水準が高く、オランダには世界レベルの優秀な人材を輩出する大学が複数校あります。[QS世界大学ランキング2019](#)によると、オランダの13の大学が世界の上位350位以内に入り、これらのうち7校は150位以内に含まれています。アムステルダム大学、デルフト大学、ワーヘニンゲン大学は、より優れた大学として知られています。さらに、[世界大学ランキング](#)によると、革新的な大学のトップリストの中にオランダの8つの大学が選出され、その中にユトレヒト大学とライデン大学が含まれていることは言うまでもありません。

しかし、オランダの人材育成は、大学教育よりもさらに前から始まっています。デジタルリテラシー教育は[小学校](#)の早い段階から始まり、テクノロジーとイノベーションに優れたオランダ人の特色が育成されています。言語に関しては、子供たちは幼い頃から英語を含む複数の言語を学んでいて、オランダ人の[EF英語能力指数](#)は世界で第1位を誇ります。このように、国際社会におけるよりよい人材を育成する環境が整っているオランダは、他のどの欧州諸国とも一線を画した人材の宝庫といえます。

教育、研修、文化、これらはすべて人材を技術とイノベーションに導きます。すべての要素が織り込まれることで、オランダの優れた人材の背後にある真のサクセスストーリーが生まれます。大学や研究機関は研究室の枠を超えて、企業やインキュベーターと直接連携し、今日の社会的課題に対する現実的なソリューションを創造しています。ワーヘニンゲン大学のようなキャンパス内での研究開発は、特定分野の限界を押し広げ、協力的で経験豊富な才能をもった人材プールをさらに生み出し続けています。

オランダのエコシステムは、健康的なワークライフバランスを実現し、人々に[質の高い生活](#)をもたらしています。働く者にとって休暇は重要で、上手に利用し、“Gezelligheid (心地よさ)”と呼ばれる陽気さと連帯感というオランダ人特有の考え方を取り入れています。高度なスキルを持つ才能ある人材がオランダで働くことを選択するのは、このような快適な生活環境があることも大きな理由のひとつです。幸せな人材はよりよいパフォーマンスであり、オランダ人は効率的な労働環境を維持しながらこの精神性に価値をおき、世界で[最高に幸せな国](#)のひとつを形成しています。



グローバル人材を歓迎

進出企業がオランダの人材プール以外から人材を雇用したい場合、[知的労働者 \(highly skilled migrant\) 許可](#)が役立ちます。このプロセスは、企業が特定の専門知識を備えた人材を雇用し、最長5年間オランダでの就労・居住を可能にします。[その他](#)にも、非EU国からの赴任者で、€5万以上の給与所得者に対するファストトラック入国制度などの雇用支援があり、外国人労働者の受け入れを奨励しています。

オランダ国外からの労働者にとってのメリットとして、オランダ駐在の最初の5年間は、所得の30%が非課税となる制度があります。また、パンデミックを受け、オランダは快適な労働環境を引き続き維持するべく、EU以外の国からの労働者の入国制限を緩和しました。

オランダの高い生活の質と言語能力は、国外の高度なスキルを持った人材を刺激しています。オランダの各地域間では、国際的な人材を惹きつけ維持するために“オランダ人材連合 (Talent Coalition Netherlands)” という統一された取り組みを行い、また、オランダ全国にある [エキスパートセンター](#) は新しい赴任者の各種手続き等を支援し、同時に赴任者のお子様には、インターナショナルスクールの紹介など新しい生活環境への適応支援をしています。

お問い合わせ

皆様の事業に適したスタッフメンバーを見つけることがいかに簡単であるか、お分かりいただけたと思います。オランダでの採用をどこから始めればよいのか、スペシャリストをどのように採用するのか、具体的な情報に関しましては、オランダ経済・気候政策省 企業誘致局 (NFIA) までお気軽に [お問い合わせ](#) ください。